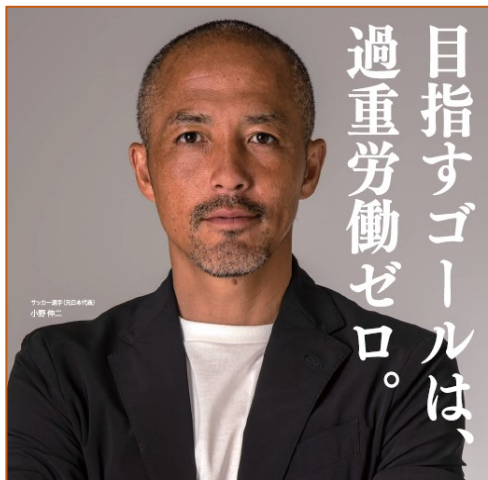


# 建災防宮城県支部からのお知らせ

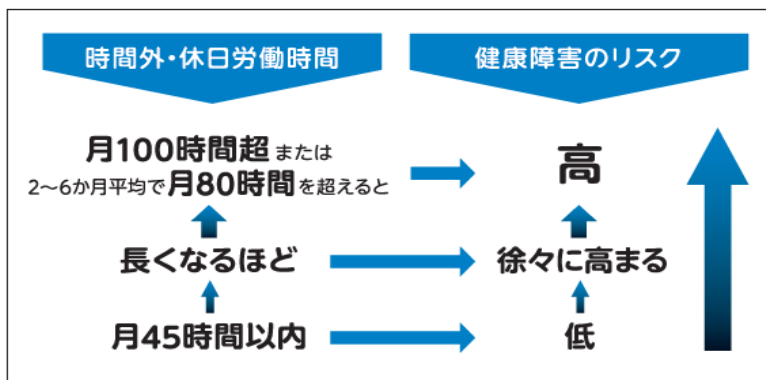
令和3年11月1日



## 11月は過重労働解消キャンペーン月間です！

- 時間外・休日労働時間を削減しましょう
- 年次有給休暇を取得しましょう
- 労働者の健康管理を徹底しましょう

### ■ 時間外・休日労働時間と健康障害リスクの関係



長時間労働等による脳・心臓疾患（過労死等）の労災認定は、令和2年度194件に及び、うち建設業は27件となっています。産業分類中分類で分けると、総合建設業が全業種中4位（12件）、設備工事業が5位（11件）となっております。

時間外・休日労働時間とは、休憩時間を除き1週間当たり40時間を超えて労働させた時間数のことです。

オンラインで開催!!

事業主や人事労務担当者などを対象に、10月から12月を中心に、**過重労働解消のためのセミナー**を実施します!

### 労働者の疲労蓄積度自己診断チェックリスト

1.最近1か月の自覚症状について、各質問に対し最も当てはまる項目の□に✓を付けてください。

1. イライラする	<input type="checkbox"/> ほとんどない (0)	<input type="checkbox"/> 時々ある (1)	<input type="checkbox"/> よくある (3)
2. 不安だ	<input type="checkbox"/> ほとんどない (0)	<input type="checkbox"/> 時々ある (1)	<input type="checkbox"/> よくある (3)
3. 落ち着かない	<input type="checkbox"/> ほとんどない (0)	<input type="checkbox"/> 時々ある (1)	<input type="checkbox"/> よくある (3)
4. ゆうつだ	<input type="checkbox"/> ほとんどない (0)	<input type="checkbox"/> 時々ある (1)	<input type="checkbox"/> よくある (3)
5. よく眠れない	<input type="checkbox"/> ほとんどない (0)	<input type="checkbox"/> 時々ある (1)	<input type="checkbox"/> よくある (3)
6. 体の調子が悪い	<input type="checkbox"/> ほとんどない (0)	<input type="checkbox"/> 時々ある (1)	<input type="checkbox"/> よくある (3)
7. 物事に集中できない	<input type="checkbox"/> ほとんどない (0)	<input type="checkbox"/> 時々ある (1)	<input type="checkbox"/> よくある (3)
8. することに間違いが多い	<input type="checkbox"/> ほとんどない (0)	<input type="checkbox"/> 時々ある (1)	<input type="checkbox"/> よくある (3)
9. 仕事で、強い眠気に襲われる	<input type="checkbox"/> ほとんどない (0)	<input type="checkbox"/> 時々ある (1)	<input type="checkbox"/> よくある (3)
10. やる気が出ない	<input type="checkbox"/> ほとんどない (0)	<input type="checkbox"/> 時々ある (1)	<input type="checkbox"/> よくある (3)
11. へとへとだ(運動後を除く)	<input type="checkbox"/> ほとんどない (0)	<input type="checkbox"/> 時々ある (1)	<input type="checkbox"/> よくある (3)
12. 朝、起きた時、ぐったりした寝れを感じる	<input type="checkbox"/> ほとんどない (0)	<input type="checkbox"/> 時々ある (1)	<input type="checkbox"/> よくある (3)
13. 以前とくらべて、疲れやすい	<input type="checkbox"/> ほとんどない (0)	<input type="checkbox"/> 時々ある (1)	<input type="checkbox"/> よくある (3)

【自覚症状の評価】各々の答えの( )内の数字を全て加算してください。合計 点

- I 0~4点 II 5~10点 III 11~20点 IV 21点以上

2.最近1か月の勤務の状況について、各質問に対し最も当てはまる項目の□に✓を付けてください。

1. 1か月の時間外労働	<input type="checkbox"/> ない又は適当(0)	<input type="checkbox"/> 多い(1)	<input type="checkbox"/> 非常に多い(3)
2. 不規則な勤務(予定の変更、突如の仕事)	<input type="checkbox"/> 少ない(0)	<input type="checkbox"/> 多い(1)	
3. 出張に伴う負担(頻度・肉体的疲労・時差など)	<input type="checkbox"/> ない又は小さい(0)	<input type="checkbox"/> 大きい(1)	
4. 深夜勤務に伴う負担(※1)	<input type="checkbox"/> ない又は小さい(0)	<input type="checkbox"/> 大きい(1)	<input type="checkbox"/> 非常に大きい(3)
5. 休憩・仮眠の時間数及び施設	<input type="checkbox"/> 適切である(0)	<input type="checkbox"/> 不適切である(1)	
6. 仕事についての精神的負担	<input type="checkbox"/> 小さい(0)	<input type="checkbox"/> 大きい(1)	<input type="checkbox"/> 非常に大きい(3)
7. 仕事についての身体的負担(※2)	<input type="checkbox"/> 小さい(0)	<input type="checkbox"/> 大きい(1)	<input type="checkbox"/> 非常に大きい(3)

※1:深夜勤務の頻度や時間数などから総合的に判断して下さい。深夜勤務は、深夜時間帯(午後10時~午前5時)の一部または全部を含む勤務を指します。

※2:肉体的作業や寒冷・暑熱作業などの身体的な負担の負担

【勤務の状況の評価】各々の答えの( )内の数字を全て加算してください。合計 点

- A 0点 B 1~2点 C 3~5点 D 6点以上

### 総合判定

1.2の結果を次の表を用い、自覚症状、勤務の状況の評価から、あなたの仕事による負担度の点数(0~7)を求めてください。

【仕事による負担度点数表】

自覚症状	勤務の状況				判定	仕事による負担度
	A	B	C	D		
I	0	0	2	4	判定	0~1 低いと考えられる
II	0	1	3	5		2~3 やや高いと考えられる
III	0	2	4	6		4~5 高いと考えられる
IV	1	3	5	7		6~7 非常に高いと考えられる

※ 糖尿病や高血圧症等の疾病がある場合は判定が正しく行われない可能性があります。

あなたの仕事による負担度の点数は 点(0~7)

# 宮城県内労働災害（建設業関係）の発生状況（令和3年1～9月（速報値））

宮城労働局発表より

業種	令和元年 全期		令和2年 全期		令和2年 9月末		令和3年 9月末		前年同月比較			
	死傷	死亡	死傷	死亡	死傷	死亡	死傷	死亡	死傷		死亡	
									増減数	増減率 %	増減数	増減率 %
全産業計	2432	17	2407	15	1553	10	2011	8	+458	+29.5	-2	-20.0
建設業	352	7	283	3	196		226	3	+30	+15.3	+3	
土木工事業	111	4	94	1	58		78	2	+20	+34.5	+2	
建築工事業	191	3	156	2	108		111	1	+3	+2.8	+1	
鉄骨・コンクリート造 家屋建築工事業	48	1	46	2	28		43	1	+15	+53.6	+1	
木造家屋建築工事業	80	2	59		41		44		+3	+7.3		
建築設備工事業	19		19		12		15		+3	+25.0		
その他の建築工事業	44		32		27		9		-18	-66.7		
その他の建設工事	50		33		30		37		+7	+23.3		

災害件数は令和3年9月末までに確認できた労働者死傷病報告（休業4日以上）により計上しています。死亡件数は内数となっています。

## 移動式クレーンの転倒災害防止の徹底を！

仙台労働基準監督署作成リーフレットより

### 移動式クレーンの転倒事故事例

#### 事故事例

ホイールクレーンで、重さ約10tの吊荷を作業構台から移動するためにつり上げ、旋回したところ、0.5m四方の敷板ごとアウトリガーが陥没し、クレーンが横転。クレーンのブームが、現場敷地内に駐車していた車両数台に直撃した（死亡1名）。



#### 原因

荷の重量は許容範囲内であったが、**地耐力が不足**していた。

#### 対策のポイント

1. 移動式クレーンの転倒を防ぐ作業計画を策定するため、転倒事故事例の原因を理解し、そこから得られた安全対策を作業計画に反映させましょう。
2. 作業計画の策定には必ずオペレーターを参画させましょう。
3. 事前に地盤の状況を調査した上で、敷鉄板の敷設等の地盤の補強を計画しましょう。
4. 過負荷防止のため、移動式クレーンの設置位置だけでなく、積荷の揚降し位置を事前に明記し、また、過負荷防止装置等の安全装置の機能を確認しておきましょう。



建災防宮城県支部 HP

建設業労働災害防止協会 宮城県支部

〒980-0824 仙台市青葉区支倉町2-48 宮城県建設産業会館5階

電話 022-224-1797 Fax 022-265-5604